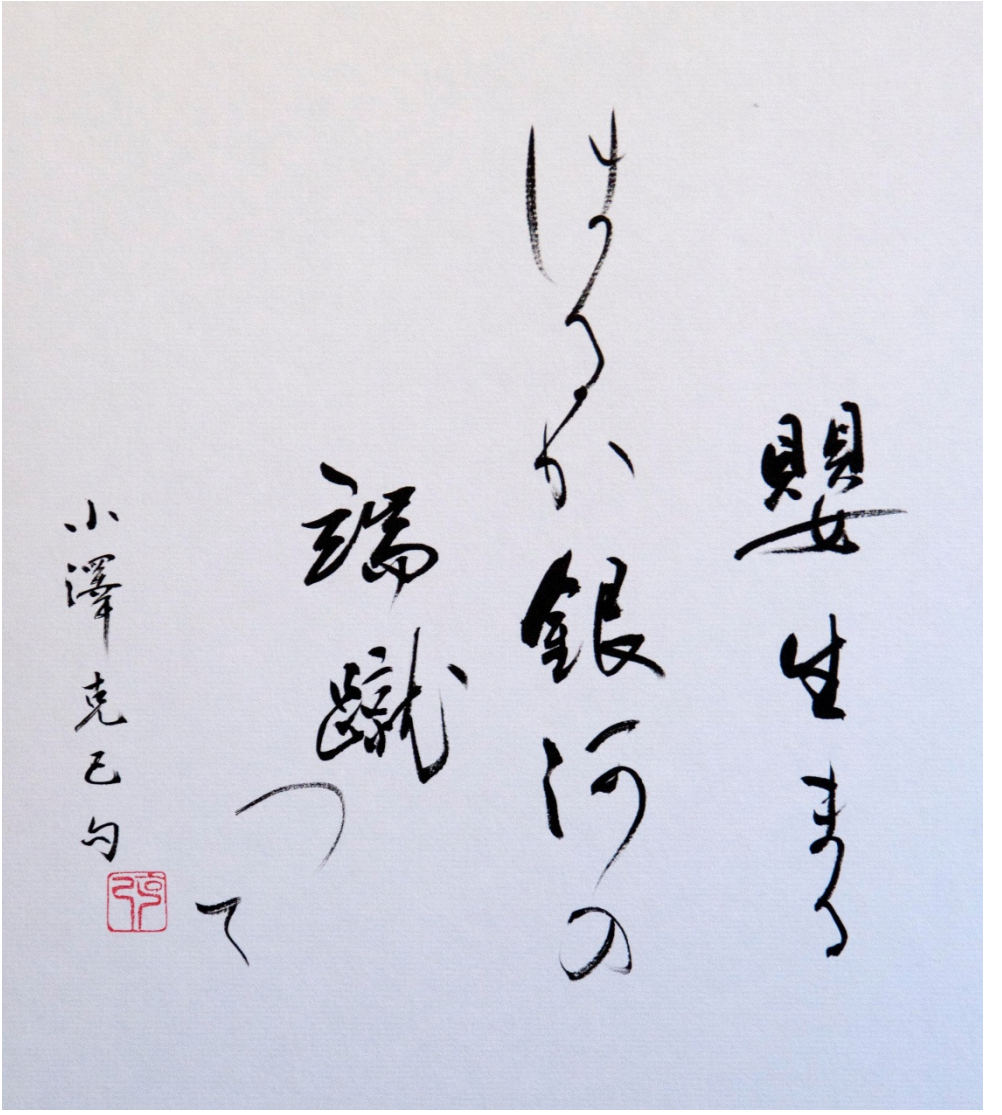

『嬰生まるはるか銀河の端蹴つて』

主宰　（故）小澤 克己
結社　遠嶺（とおね）　埼玉県

創刊　平成六年
師系　能村 登四郎

芭蕉が晩年に至った「軽み」を風姿と見て、情は人、景は自然として、人と自然が一体となった「情景主義」を掲げる。